

南山大学 一般入試

出題の意図

2025 年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《一般入試》

英語	1
地理歴史	11
数学	29
国語	37
理科・情報	42

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 外国語学部(フランス、アジア)

試験日:2/9

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。 |

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。 |

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。 |

【AⅣ】

(A) この設問では、約1分程度の会話または独話を聞き取り、親しみのある話題に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(B) この設問では、1～3分程度の会話または独話(モノローグ)を聞き取り、親しみのある話題や学術的な話題の理解度を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(C) この設問では、1～2分程度の会話、独話、ニュース報道、または講義を聞き取り、その内容に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。 |

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 経済学部(A・B方式)

試験日:2/9

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主文・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

この設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅤ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅥ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 人文学部(心理人間、日本文化)

試験日:2/10

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主
題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600 語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。
文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

この設問では、200～400 語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。
文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅤ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅥ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 理工学部(ソフトウェア工学、データサイエンス、電子情報工学、機械システム工学)

試験日:2/10

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅤ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 人文学部(キリスト教、人類文化)／経営学部(A・B方式)

試験日:2/11

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

このセクションでは、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅤ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅥ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ、ドイツ)

試験日:2/11

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

(A) この設問では、約1分程度の会話または独話を聞き取り、親しみのある話題に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(B) この設問では、1～3分程度の会話または独話(モノローグ)を聞き取り、親しみのある話題や学術的な話題の理解度を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(C) この設問では、1～2分程度の会話、独話、ニュース報道、または講義を聞き取り、その内容に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 法学部(法律)

試験日:2/12

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

この設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅤ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅥ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 国際教養学部(国際教養)

試験日:2/12

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

(A) この設問では、約1分程度の会話または独話を聞き取り、親しみのある話題に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(B) この設問では、1～3分程度の会話または独話(モノローグ)を聞き取り、親しみのある話題や学術的な話題の理解度を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(C) この設問では、1～2分程度の会話、独話、ニュース報道、または講義を聞き取り、その内容に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 外国語学部(英米)

試験日:2/13

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

(A) この設問では、約1分程度の会話または独話を聞き取り、親しみのある話題に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(B) この設問では、1～3分程度の会話または独話(モノローグ)を聞き取り、親しみのある話題や学術的な話題の理解度を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

(C) この設問では、1～2分程度の会話、独話、ニュース報道、または講義を聞き取り、その内容に関する理解力を測定します。主題・補助的な情報、重要な内容、論理的関係の理解を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

英語

一般入試 総合政策学部(総合政策)

試験日:2/13

【AⅠ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

【AⅡ】

この設問では、大学レベルの学修に必要な多段落の英語テキストを読んで理解する能力を測定します。主題・補助的なアイデア、論理構造、語彙の文脈上の意味の理解を評価します。

【AⅢ】

この設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅣ】

この設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

【AⅤ】

この設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

【AⅥ】

この設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 外国語学部(フランス、アジア)／経済学部(A方式)

試験日:2/9

A

【一】

古代における国家の東北進出・経営と蝦夷勢力の抵抗について、その流れを正しく理解しているかを確認するとともに、律令制や地方政治の変容、武士の台頭と武士団の反乱についての知識を問う問題である。

【二】

鎌倉幕府や建武の新政、室町幕府の内容について、公武関係のあり方などを軸として、正しく理解しているかを問う問題である。

【三】

徳川綱吉や徳川吉宗、田沼意次、松平定信について、それぞれの政治の内容やその背景となる事象を正しく理解しているかを確認するとともに、これら四人の政治の時系列を正確に把握しているかを問う問題である。

【四】

主に GHQ による占領期から高度経済成長期までについて、経済を中心に問う問題である。GHQ の改革の時系列を含め正しく理解しているかを確認するとともに、高度経済成長の内容やこの時期の政治、国際関係の知識が身につけているかを問うた。

B

【一】

聖武天皇の時代の政治や複数回行われた遷都についての基本的な知識を問うとともに、聖武天皇が鎮護国家の思想に基づいた政策を打ち出した目的を正しく理解しているかを確認する問題である。

【二】

明治時代における産業革命と社会の変化について基本的な知識を問うとともに、工場法での保護の内容と問題点について正しく把握しているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 外国語学部(フランス、アジア)／経済学部(A方式)

試験日:2/9

【Ⅰ】

隋・唐の建国から発展、そして衰退に至る過程を、その中央・地方の統治制度や国際的な対外関係と交流を含めて、総合的に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅱ】

近世から現代にかけての北欧諸国の歴史的動向、大国との関わり、独立の経緯、および国際社会における役割について、正確に把握しているかを問うとともに、北欧の文化・学術についての知識を確認する問題である。

【Ⅲ】

17世紀イギリス革命、フランス革命、19世紀以降のロシア革命、中国の辛亥革命・国民革命、および20世紀末の東欧革命など、近現代世界における主要な「革命」の要因、経過、およびその後の体制変革について、時系列を含めて正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅳ】

17世紀以降の清朝の成立と発展、対外関係、版図内の地域の状況、および社会・文化についての理解を問うとともに、近世から近代にかけての中国周辺地域との関係についても知識を持っているかを確認する問題である。

【Ⅴ】

19世紀のドイツ統一過程とその後のドイツ帝国の政治体制、社会民主主義の発展、植民地政策についての基本的な知識を問うとともに、ヴァイマル共和国の動向、第二次世界大戦後の東西ドイツの分断と冷戦構造がドイツに与えた影響について正しく理解しているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 人文学部(心理人間、日本文化)

試験日:2/10

A

【一】

律令制度の確立につとめた藤原不比等の軌跡と律令制度の内容、およびこの時期の遣唐使派遣などについて、正確に理解しているかを確認する問題である。

【二】

院政期から16世紀にいたるまでの荘園や知行国のあり方、制度について、正確に理解しているかを確認する問題である。

【三】

戦国期から江戸時代後期までを対象に、戦国大名の領国支配や江戸幕府の大名支配、百姓・町人の統制や徴税について、正確に理解しているかを確認する問題である。

【四】

桂太郎を首班として組織された第一次から第三次内閣において、桂がおこなった事柄やその時期の外交や社会運動の動きなどについての基本的な知識を身に付けているかを確認する問題である。

B

【一】

周防の在地有力者であった大内氏を軸として、南北朝期から戦国時代までの政治や文化などについて正確に把握しているかを確認する問題である。また、応仁の乱によって地方の文化活動が活発化した理由について、正しく理解しているかを問うた。

【二】

GHQ による占領期について、講和問題に関する基本的知識と史料の読解力を問うとともに、この時期の政治やその背景としての世界情勢など、そして日米安全保障条約の内容やこの時の内閣がこの条約を締結した意図を正しく理解しているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 人文学部(心理人間、日本文化)

試験日:2/10

【Ⅰ】

古代ローマ時代におけるキリスト教の公認から、中世ヨーロッパにおける教皇権の確立と衰退、および近世の宗教改革に至るまでのキリスト教史の主要な流れと重要人物について、正確に理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅱ】

宋・元時代における中国の政治体制、経済社会の変化、文化、および北方民族との関係について、正確に理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅲ】

中世から近世におけるイタリア都市国家の動向から、19 世紀のイタリア統一運動の過程を正確に理解できているか、また、20 世紀前半のファシズム体制下におけるイタリアの対外政策と第二次世界大戦における位置づけについて、正しい知識を持っているかを確認する問題である。 |

【Ⅳ】

インドのイスラーム王朝、およびムガル帝国の成立と統治体制、また、ヨーロッパ勢力の進出による南アジアの変遷について理解しているかを問うとともに、20 世紀インドの民族独立運動と第二次世界大戦後の南アジア諸国の独立と分断について正確な知識を持っているかを確認する問題である。 |

【Ⅴ】

第二次世界大戦後のヨーロッパにおける冷戦体制の確立、経済統合の過程、および国際機構の形成について基本的な知識を問うとともに、ソ連・東欧圏の動向と、1989 年以降の東欧諸国の民主化・独立運動について理解しているかを確認する問題である。 |

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 人文学部(キリスト教、人類文化)

試験日:2/11

A

【一】

旧石器時代から弥生時代にいたるまでの道具や狩猟、農耕、食料、気候などについて、正しい知識を身に付けているかを問う問題である。

【二】

中世の惣村のひとつである菅浦の歴史を対象にして、中世の産業や交易、惣村の性格について正しく理解しているかを確認するとともに、応仁の乱の内容や戦国時代の事項について正確に把握しているかを問う問題である。

【三】

江戸時代の様々な時期の文学や美術、学問、教育機関など、主に文化についての基本的な知識を身に付けているかを問う問題である。

【四】

幕末から 1930 年代までの貨幣制度や財政政策、金本位制の展開、景気変動など、主に経済に関わる事項について、正しく理解しているかを問う問題である。

B

【一】

菅原道真を中心として、平安時代の学問や文学などについての正しい知識を身に付けているかを確認するとともに、史料の読解力を問う問題である。

【二】

江戸時代のキリシタンの動向と幕府のキリスト教政策について正しい知識を身に付けているかを確認するとともに、幕府がキリスト教布教の黙認から禁教へと方針転換した理由を理解しているかを問う問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ、ドイツ)／
経営学部(A方式)

試験日:2/11

A

【一】

旧石器時代から弥生時代にいたるまでの道具や狩猟、農耕、食料、気候などについて、正しい知識を身に付けているかを問う問題である。

【二】

中世の惣村のひとつである菅浦の歴史を対象にして、中世の産業や交易、惣村の性格について正しく理解しているかを確認するとともに、応仁の乱の内容や戦国時代の事項について正確に把握しているかを問う問題である。

【三】

江戸時代の様々な時期の文学や美術、学問、教育機関など、主に文化についての基本的な知識を身に付けているかを問う問題である。

【四】

幕末から 1930 年代までの貨幣制度や財政政策、金本位制の展開、景気変動など、主に経済に関わる事項について、正しく理解しているかを問う問題である。

B

【一】

菅原道真を中心として、平安時代の学問や文学などについての正しい知識を身に付けているかを確認するとともに、史料の読解力を問う問題である。

【二】

江戸時代のキリシタンの動向と幕府のキリスト教政策について正しい知識を身に付けているかを確認するとともに、幕府がキリスト教布教の黙認から禁教へと方針転換した理由を理解しているかを問う問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 人文学部(キリスト教、人類文化)

試験日:2/11

【Ⅰ】

古代ローマの建国から共和政の確立と変遷、共和政末期の混乱を経て、帝政の成立と発展、およびその衰退に至るまでの歴史的な流れを正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅱ】

オルメカ文明やマヤ文明などの古代アメリカ大陸の文化・社会、および大航海時代以降のヨーロッパ人によるアメリカ大陸征服について知識を持っているかを問うとともに、ラテンアメリカ諸国の独立の過程、さらに現代のラテンアメリカの状況について理解しているかを確認する問題である。

【Ⅲ】

ルネサンス期の人文主義、科学革命を経て、17・18 世紀の啓蒙主義に至るまでのヨーロッパの思想と科学技術の発展、および近現代の主要な思想家について、正確な知識を持っているかを確認する問題である。

【Ⅳ】

中世フランスにおける王権の伸張、絶対王政の確立、そしてフランス革命に至るまでのフランス史の主要な流れと、その後のウィーン体制下の反動的な動きについて、正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅴ】

20 世紀前半の中国における主要政党の成立と、国民革命、日中戦争期の状況について基本的な知識を問うとともに、中華人民共和国成立後の政治・経済政策および冷戦下の外交政策、そして天安門事件に至るまでの流れについて正確に理解しているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ、ドイツ)／
経営学部(A方式)

試験日:2/11

【Ⅰ】

古代ローマの建国から共和政の確立と変遷、共和政末期の混乱を経て、帝政の成立と発展、およびその衰退に至るまでの歴史的な流れを正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅱ】

オルメカ文明やマヤ文明などの古代アメリカ大陸の文化・社会、および大航海時代以降のヨーロッパ人によるアメリカ大陸征服について知識を持っているかを問うとともに、ラテンアメリカ諸国の独立の過程、さらに現代のラテンアメリカの状況について理解しているかを確認する問題である。

【Ⅲ】

ルネサンス期の人文主義、科学革命を経て、17・18 世紀の啓蒙主義に至るまでのヨーロッパの思想と科学技術の発展、および近現代の主要な思想家について、正確な知識を持っているかを確認する問題である。

【Ⅳ】

中世フランスにおける王権の伸張、絶対王政の確立、そしてフランス革命に至るまでのフランス史の主要な流れと、その後のウィーン体制下の反動的な動きについて、正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅴ】

20 世紀前半の中国における主要政党の成立と、国民革命、日中戦争期の状況について基本的な知識を問うとともに、中華人民共和国成立後の政治・経済政策および冷戦下の外交政策、そして天安門事件に至るまでの流れについて正確に理解しているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 法学部(法律)／国際教養学部(国際教養)

試験日:2/12

A

【一】

奈良時代から平安時代までの宗教や教育に関する正しい知識を身に付けているかを確認するとともに、桓武天皇と嵯峨天皇の時代の政治の流れを把握しているかを確認する問題である。

【二】

南北朝の文化から桃山文化までの文化の時系列を把握しているかを確認するとともに、それぞれの時代の文化やその背景についての正しい知識を身に付けているかを確認する問題である。

【三】

江戸時代の貿易や外交の変遷や朝鮮、琉球、アイヌとの関係などについて、正しい知識を身に付けているかを確認する問題である。

【四】

第一次世界大戦後の国際関係や日本の政治や外交、軍部の台頭などについて、正しい知識を身に付けているかを確認する問題である。

B

【一】

江戸時代の日本における蘭学の受容、ならびにシーボルト事件の内容について、正しく理解しているかを確認する問題である。

【二】

二つの地頭補任状を史料として提示し、史料の読解力と鎌倉幕府の仕組みや御家人の役目などについての知識を総合的に問うとともに、史料に言及しながら幕府の支配原理を説明する力を確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 法学部(法律)／国際教養学部(国際教養)

試験日:2/12

【Ⅰ】

中国の歴史における主要な農民反乱や内乱を時系列に沿って正確に把握しているか、またそれらが王朝の衰退や交代に果たした役割について理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅱ】

ビザンツ帝国を中心に、その皇帝による法典編纂や対外政策、文化的特徴、および東ヨーロッパ諸国との関係、さらにはオスマン帝国によるバルカン半島進出とビザンツ帝国滅亡の過程について、包括的に理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅲ】

モンゴル帝国の成立と拡大、元朝の統治体制、南宋滅亡による中国統一、およびモンゴル時代に促進されたユーラシア東西の交流とその影響について正確に理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅳ】

古代から現代に至るまでの通貨や金融の歴史に関する基本的な知識を問うとともに、特に 20 世紀の世界恐慌期の金融政策や第二次世界大戦後の国際金融体制について正しく理解しているかを確認する問題である。 |

【Ⅴ】

18 世紀以降のイギリスの対外進出と植民地経営の歴史、および国内における議会改革や社会立法の動向について問うとともに、20 世紀のイギリスの外交政策と首相の時系列について理解しているかを確認する問題である。 |

2025年度一般選抜試験 出題の意図

日本史

一般入試 外国語学部(英米)／総合政策学部(総合政策)

試験日:2/13

A

【一】

ヤマト政権の展開や大陸文化の摂取、渡来人の活動などについて、正しい知識を身に付けているかを、時系列の理解を含めて問う問題である。

【二】

中世の日本について、宋や明との関係、交流や鎌倉幕府の政治体制の変遷、新たな仏教の動きについて、正確な知識を身に付けているかを問う問題である。

【三】

江戸時代の農業や製塩、製紙、林業、漁業、織物業、および海運や貿易について、正しく理解していることと、図を読み取る力を確認する問題である。

【四】

近代における戸長の役割を通して、学制や徴兵制、地租改正、地方自治制度、自由民権運動などについて、正しい知識を身に付けているかを問う問題である。

B

【一】

関東大震災や文化、生活、地方改良運動などについて正しく把握しているかを問うとともに、日本の産業への世界恐慌の影響について正しく理解しているかを確認する問題である。

【二】

考古学の歴史を通して、古代の遺跡や遺跡を発見・発掘した学者についての知識を身に付けているかを確認するとともに、岩宿遺跡の発見の考古学上の意味について正しく理解しているかを問う問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

世界史

一般入試 外国語学部(英米)／総合政策学部(総合政策)

試験日:2/13

【Ⅰ】

後漢の成立から衰退に至るまでの経緯、また、三国時代および魏晋南北朝時代の政治的・民族的動向と文化について、正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅱ】

ゲルマン民族大移動後の西ヨーロッパ諸国の形成と発展、中世における都市の発展や植民活動、および教皇権力の動向と、百年戦争の勃発、神聖ローマ帝国の政治構造について、正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅲ】

古代ヘレニズム・ローマ時代からルネサンス、そして18世紀以降の産業革命期に至るまでの科学技術と主要な発明・発見に関する基本的な知識を問うとともに、現代の科学者の社会的な役割について理解しているかを確認する問題である。

【Ⅳ】

イギリスにおける立憲政治の確立、アメリカ合衆国憲法の制定過程、フランスの共和政憲法の変遷、およびドイツ帝国憲法下の政治体制について基本的な知識を問うとともに、19世紀後半以降のオスマン帝国、日本、中国における立憲制導入の動きについて正確に理解しているかを確認する問題である。

【Ⅴ】

20世紀初頭における東南アジアの植民地化と、それに対抗する民族独立運動の展開について理解しているかを問うとともに、第二次世界大戦後のインドシナ戦争およびベトナム戦争の経緯、また、東南アジア諸国連合の結成と発展について、正確な知識を持っているかを確認する問題である。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 外国語学部(フランス、アジア)／経済学部(A方式)

試験日:2/9

【I】

問題文が示す内容を正しく理解する力, 基本的な計算をする力, 数学の原理や法則を理解しそれらを適切に応用する力を問うために, 数学 I, 数学 II, 数学 A の幅広い単元から出題した。(1)は指数と2次関数の最大・最小値問題の組み合わせ, (2)は円と直線の位置関係, (3)は三角形の性質と正弦定理, (4)は確率に関する問題である。

【II】

2次関数と微分・積分に関する問題である。与えられた条件を理解する力, グラフを正しくかく力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)～(3)の段階的なヒントを利用して, (4)で T を最大にする a の値を求めるという形になっている。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 経済学部(B方式)

試験日:2/9

【I】

問題文が示す内容を正しく理解する力, 基本的な計算をする力, 数学の原理や法則を理解しそれらを適切に応用する力を問うために, 数学 I, 数学 II, 数学 A, 数学 B, 数学 C の幅広い単元から出題した。(1)は極値の性質, (2)は円と直線の位置関係, (3)は三角形の性質と正弦定理, (4)は確率, (5)は空間ベクトルに関する問題である。

【II】

2次関数と微分・積分に関する問題である。与えられた条件を理解する力, グラフを正しくかく力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)~(3)の段階的なヒントを利用して, (4)で T を最大にする a の値を求めるという形になっている。

【III】

数列の和 S_n を含む漸化式に関する問題である。数列の規則性を把握する力, 論理的に思考する力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)~(3)の段階的なヒントを利用して, (4)で a_n の一般項を, (5)で S_n が最小となる n を求める形になっている。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 人文学部(心理人間、日本文化)

試験日:2/10

【I】

- (1) 多項式の乗法・除法, 高次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (2) 図形と方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (3) 三角関数に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (4) 二次関数, 指数関数・対数関数に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。

【II】

微分・積分の考えに関する基本事項の理解度を問うとともに, 解を導く思考力, その導出過程の記述力を問う。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 理工学部(ソフトウェア工学、データサイエンス、電子情報工学、機械システム工学)

試験日:2/10

【Ⅰ】

- (1) 二次関数と二次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
- (2) 指数関数・対数関数に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
- (3) 数列に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
- (4) データの分析に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。 |

【Ⅱ】

微分法, 積分法に関する基本事項の理解度を問うとともに, 解を導く思考力, その導出過程の記述力を問う。 |

【Ⅲ】

ベクトルに関する基本事項の理解度を問うとともに, 解を導く思考力, その導出過程の記述力を問う。 |

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ、ドイツ)／
経営学部(A方式)

試験日:2/11

【Ⅰ】

問題文が示す内容を正しく理解する力, 基本的な計算をする力, 数学の原理や法則を理解しそれらを適切に応用する力を問うために, 数学 I, 数学 II, 数学 A の幅広い単元から出題した。(1)は 2 次方程式の解と係数の関係, (2)は対数と 2 次方程式の組み合わせ, (3)は線形計画法, (4)は確率の問題である。

【Ⅱ】

2 次関数と微分・積分に関する問題である。与えられた条件を理解する力, グラフを正しくかく力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)～(4)の段階的なヒントを利用して, (5)で曲線と直線に囲まれた図形の面積を求める形になっている。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 経営学部(B方式)

試験日:2/11

【Ⅰ】

問題文が示す内容を正しく理解する力, 基本的な計算をする力, 数学の原理や法則を理解しそれらを適切に応用する力を問うために, 数学 I, 数学 II, 数学 A, 数学 B, 数学 C の幅広い単元から出題した。(1)は対数と2次方程式の組み合わせ, (2)は線形計画法, (3)は三角関数の合成, (4)は数列の性質, (5)は確率の問題である。

【Ⅱ】

2次関数と微分・積分に関する問題である。与えられた条件を理解する力, グラフを正しくかく力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)~(4)の段階的なヒントを利用して, (5)で曲線と直線に囲まれた図形の面積を求める形になっている。

【Ⅲ】

空間ベクトルに関する問題である。与えられた条件を理解する力, 空間図形をイメージする力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)~(3)の段階的なヒントを利用して, (4)で四面体の体積を求める形になっている。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 法学部(法律)／国際教養学部(国際教養)

試験日:2/12

【Ⅰ】

- (1) 二次関数と二次方程式, 二次不等式に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (2) 二次関数, 図形と方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (3) 三角関数に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。
- (4) 図形と方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに, それらを適切に適用する能力を問う。

【Ⅱ】

微分・積分の考えに関する基本事項の理解度を問うとともに, 解を導く思考力, その導出過程の記述力を問う。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

数学

一般入試 外国語学部(英米)／総合政策学部(総合政策)

試験日:2/13

【I】

問題文が示す内容を正しく理解する力, 基本的な計算をする力, 数学の原理や法則を理解しそれらを適切に応用する力を問うために, 数学 I, 数学 II, 数学 A の幅広い単元から出題した。(1)は無理数の整数部分と小数部分, (2)は対称な点と余弦定理, (3)は対数, (4)は確率の問題である。

【II】

2次関数と微分・積分に関する問題である。与えられた条件を理解する力, グラフを正しくかく力, 解答のプロセスを適切に記述する力が求められる。(1)～(3)の段階的なヒントを利用して, (4)で2つの図形が一定の条件を満たすための条件を求める形になっている。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

国語

一般入試 外国語学部(フランス、アジア)／経済学部(A方式)

試験日:2/9

【一】

廣野由美子『ミステリーの人間学』からの出題である。比喩などが混じる引用部についての理解を中心に、本論の内容を正確に把握する力を問うた。また、基本的な漢字に関する知識も問うた。

【二】

中谷宇吉郎『科学の方法』からの出題である。本文の趣旨を、具体例を手掛かりに丁寧に理解していく読解力を問うた。また、基本的な語句の用法や漢字に関する知識も問うた。

【三】

千葉雅也『センスの哲学』からの出題である。現代的かつ軽いタッチで書かれた文章について、その論理構造と筆者の主張を正確に理解する読解力を問うた。また、基本的な漢字に関する知識も問うた。

【四】

『明恵上人伝記』からの出題である。基本的な古語や古典文法に関する知識を活かしながら、比較的長い説話の内容を素早く正確に理解する力を問うた。

【五】

『十八史略』からの出題である。基本的な語彙や句法に関する知識と、その知識を活かして比較的長い漢文の内容を素早く正確に理解する力を問うた。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

国語

一般入試 人文学部(心理人間、日本文化)

試験日:2/10

【一】

岩淵悦太郎編『悪文』(第三版)と、それに関する先生と生徒の話し合いからなる。実用的な内容の文章を、具体例を通して正確に理解する基本的な読解力を問うた。また、基本的な漢字の知識と、理解したことを文章中の言葉を使って表現する表現力も問うた。

【二】

鳥越皓之『村の社会学』からの出題である。具体例を用いた説明を通して、筆者の主張を読みとる基本的な読解力を問うた。また、基本的な漢字の知識も問うた。

【三】

富岡多恵子「聖と俗の間の山」からの出題である。複数ある対比構造を丁寧に読み解きながら筆者の考えを理解する力を問うた。また、基本的な漢字の知識も問うた。

【四】

『うつほ物語』の一節からの出題である。基本的な古語や、敬語などの古典文法の知識を問うとともに、その知識をもとに動作の主体や対象を正確に捉え、物語の内容を理解する力を問うた。

【五】

宋の蘇轍『欒城集』所収の、蘇轍が孫景修という人物が編集した書物に寄せた文章からの出題である。基本的な漢文の句法や語句に関する理解を問うとともに、その理解をもとに本文の内容を素早く正確に理解する読解力を問うた。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

国語

一般入試 人文学部(キリスト教、人類文化)／外国語学部(スペイン・ラテンアメリカ、ドイツ)／経営学部(A方式)

試験日:2/11

【一】

西田知己『「新しさ」の日本思想史』からの出題である。本文の構造を丁寧に捉えて、筆者の主張を理解する力を問うた。また、基本的な漢字の知識についても問うた。

【二】

定延利之『やわらかい文法』からの出題である。具体例が豊富で軽いタッチで書かれた文章から、筆者の主張を読み取る力と、それを適切な言葉を用いて要約する表現力を問うた。また、基本的な漢字の知識も問うた。

【三】

岸田劉生『美の本体』からの出題である。やや硬めの文体で、抽象的な議論が多い文章の内容を、丁寧に理解していく読解力を問うた。また、基本的な語の意味や漢字の知識も問うた。

【四】

只野真葛『独考』からの出題である。近世期の文章で古典としては比較的平易ながらもやや長い文章について、その内容を、基本的な古語と古典文法の知識をもとに素早く正確に理解する読解力を問うた。

【五】

『荀子』哀公篇からの出題である。基本的な漢文の句法や語句に関する理解を問うとともに、その理解をもとに本文の内容を素早く正確に理解する読解力を問うた。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

国語

一般入試 法学部(法律)／国際教養学部(国際教養)

試験日:2/12

【一】

小出檜重「真似」からの出題である。設問を手掛かりにして、比喩の内容を正確に捉えつつ、筆者の主張を理解する力を問うた。また、基本的な語句や漢字に関する知識も問うた。

【二】

角幡唯介『狩りと漂泊』からの出題である。テーマとなる「漂泊」に関する筆者の考え方を正確に理解する力を問うた。また、理解したことを本文中の言葉を使い表現する表現力と、基本的な語句や漢字に関する知識も問うた。

【三】

山本孝文『文房具の考古学』からの出題である。歴史的な事柄を扱う文章の流れを正確に読解し、筆者の主張を理解する力を問うた。また、基本的な漢字に関する知識も問うた。

【四】

『古今和歌集』巻四・秋歌上的一部分からの出題である。題詞も手掛かりにして、各歌の主題を理解する力、基礎的な古語や古典文法の知識、古文常識に関する知識を問うとともに、それらの知識を用いて各歌の内容を理解する力を問うた。

【五】

宗の唐庚「囚を訊す」からの出題である。基本的な漢文の句法や語句に関する理解および押韻など漢詩の決まりに関する理解を問うとともに、その理解をもとに本文の内容を素早く正確に理解する読解力を問うた。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

国語

一般入試 外国語学部(英米)／総合政策学部(総合政策)

試験日:2/13

【一】

佐藤仁『争わない社会』からの出題である。平易ではあるがやや抽象度の高い本文から、筆者の主張を正確に理解する基本的な読解力を問うた。また、基本的な漢字や語句に関する知識を問うた。

【二】

小野俊太郎『明治百年』からの出題である。途中で挟まれる山岳小説に関する記述の役割などを正確に捉え、筆者の考えを丁寧に読み取る読解力を問うた。また、基本的な漢字に関する知識を問うた。

【三】

加藤周一「創造力のゆくえ」からの出題である。やや複雑な議論が展開される、長めの文章から、その論理構造や主旨を丁寧に読み解く力を問うた。また、基本的な漢字に関する知識を問うた。

【四】

『続古事談』からの出題である。基本的な古語と古典文法に関する知識を問うとともに、人物関係に留意して、本文の内容を丁寧に読み取る基本的な読解力を問うた。

【五】

『莊子』人間世篇からの出題である。基本的な漢文の句法や語句に関する理解を問うとともに、その理解をもとに本文の内容を素早く正確に理解する読解力を問うた。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

物理

一般入試 理工学部(ソフトウェア工学、データサイエンス、電子情報工学、機械システム工学)

試験日:2/10

【Ⅰ】

問1 はクインケ管や開管などを題材に、音波の性質に関する基礎力を問う意図で出題した。

問2 は電子の運動を題材に、粒子の波動性に関する基礎力を問う意図で出題した。

【Ⅱ】

斜面に対する物体の運動を題材に、力学に関する基礎力を問う意図で出題した。

【Ⅲ】

抵抗とダイオードを利用した回路を題材に、電気と磁気に関する基礎力を問う意図で出題した。

2025年度一般選抜試験 出題の意図

化学

一般入試 理工学部(ソフトウェア工学、データサイエンス、電子情報工学、機械システム工学)

試験日:2/10

【Ⅰ】

問 1 は鉛蓄電池などを題材に、電気分解に関する基礎力を問う意図で出題した。

問 2 はアルコールの構造を題材に、有機化合物に関する基礎力を問う意図で出題した。

【Ⅱ】

ナトリウムと塩化物イオンを題材に、物質と化学結合に関する基礎力を問う意図で出題した。

【Ⅲ】

鉄の製法を題材に、無機物質に関する基礎力を問う意図で出題した。

発行：南山大学 入学センター

名古屋市昭和区山里町 18 番地

Phone : (052)832-3119

E-mail : nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>